

活動報告書  
子ども体験教室 ビギナーコース 空クラブ

第5回 ～巨大アートに挑戦～ ビギナー砂像ミュージアム

実施日時: 2018年10月14日(日)

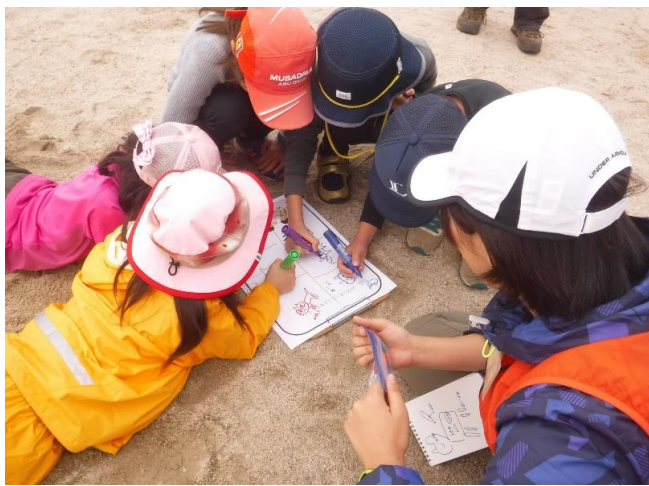
会場: 大森ふるさとの浜辺公園(東京都大田区)

<活動のねらい>

- 作品作りを通して、仲間と一緒に活動する面白さを感じる
- 自分の意見を伝えることや仲間の意見を聞くことにチャレンジする

<プログラムの構成要素>

- 自分でやってみようとする力 ★★★
- 仲間とやってみようとする力 ★★★★★
- 自分で考える力 ★★★★★



今回のプログラムは浜辺での砂像作り。『生き物』をテーマにどんな砂像を作るか班ごとに話し合い、巨大アートに挑戦です。浜辺に到着してからの作戦タイムでは、額を寄せ合って真剣に相談したり、実際に砂に絵を描いてみたりしながら午後の砂像作りに向けて準備を進めました。



完成した設計図や午前中の作戦タイムの内容をもとに、砂像作りのスタートです。班ごとに用意されたフレームの中に作品を作っていきます。狭い空間で同じ目標に向かって取り組む時間を通して、メンバー同士の距離が一気に縮まったように感じます。





一心不乱になって、顔や腕にまで砂をつけながら作品作りに没頭した子どもたち。出来上がった作品は、形を『生き物』に近づけるだけでなく、砂を滑らかにならしたり、自然物を使って装飾をしたりとどの班も工夫を凝らした作品となりました。



完成したあとは、発表会を開催。各班の砂像を順番にまわり、頑張ったことや大変だったことを発表しました。作品発表を準備する中で、作品作りの時間をあらためてふりかえることができ、達成感を感じていました。



ふりかえりの時間には次回の活動で頑張ることを決めました。「去年は野菜を切るのを頑張ったから、今年は火おこしを頑張る」。そんな発言が嬉しくも頼もしいです。活動も折り返し地点を迎えました。一人ひとりのアイデアを持ち寄って進める面白さや、仲間と体験を共有する楽しさを感じながら、自信を深めていってほしいと願っています。次回はいよいよ宿泊プログラムです。たくさんの『できた!』が持ち帰れるような2日間を目指します。